

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	EGG		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 15日 ～ R7年 2月 25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	R7年 1月 15日 ～ R7年 2月 25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	他職種で支援を行ない、子どもひとり一人に応じた支援の提供が行えている	児童発達支援管理責任者が立案する計画書を元に各子ども達の担当スタッフが更に細分化した計画書を立案する事で担当以外のスタッフでも具体的な支援を行なうことが出来る	研修などでスタッフそれぞれが自己研鑽出来る様に業務なども配慮してしていく
2	通園している園と情報共有や連携が図れていること	園での取り組みの継続や園で出来ない支援を事業所の中で丁寧支援する事で園での生活がスムーズになり保護者も安心できる事	園だけではなく関係機関が更に連携を図れるために支援会議などを定期的に行ないたい
3	異年齢の中で過ごし、支援が行えていること	様々な年齢の子ども達がいることでそれぞれの役割を持つ事が出来たり、問題が起こった時も子ども達で解決しようとする姿勢が身につく	スタッフが見守りながら必要に応じて介入する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	体を動かす場所が手狭	普通の民家の為運動する場所としては適していない	市民センターでの登録を行い、定期的に運動できる環境を整えたり、近隣の公園などを利用する
2	保護者同士の交流の場を持つ事が出来ていない	仕事をしている保護者が殆どでそれぞれの時間の都合が合わない	事業所の見学週間などを設けそこで保護者同士が交流できるようにしていきたい
3			